

第6回全日本ホルスタイン共進会

第6回全日本ホルスタイン共進会は、1975(昭50)年10月29日～11月3日の6日間兵庫淡路島の津名町(現在の淡路市)において開催されました。

この全共の当初計画においては、六甲山の北側兵庫県西宮市に建設を進めていた阪神流通センターを会場に、中国縦貫道の完成記念行事としてその開催を予定していましたが、終戦以降継続していた高度成長が途切れ、日本経済は不況に陥り、総需要抑制政策によつて大型公共事業の凍結や縮小が相次ぎ、阪神経済センターの建築と整備が大幅に遅れていたため、会場の変更を余儀なくされ、急ぎよ大阪湾を望む淡路島津名町の埋め立て地が選定されました。

当時は、本州と淡路島を結ぶ明石海峡大橋や四国と淡路島を結ぶ大鳴門橋は完成を見ていないので、出品牛の島への輸送はフェリーによる交通手段のみであり、その搬送計画について周到に検討協議された様子が記録に残っています。



す。

出品は、東京都、鹿児島県、沖縄県を除く44道府県から291頭を数え、北海道からは31戸46頭が出品。

名誉総裁に秩父宮妃殿下をお迎えし、海外からはアメリカ・カナダ・韓国・イタリア・オーストラリアなど多数の視察団の来訪があり、会期中に訪れた参観者の総数は20万人でした。

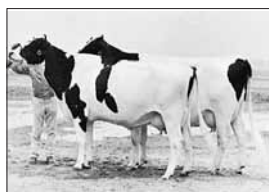
この、第6回が開催された当時は、戦後継続していた高度経済成長が終えんし、国内景気は不況の底にありました。酪農界においても、その影響が色濃く現れており、燃料価格や飼料価格の高騰、消費の低迷などにより厳しい経営環境に至っていました。

審査区分と出品頭数

クラス			頭数	月齢(ヵ月)	受賞牛生産者	
ホルスタイン種	雄牛	第1部	28	12～29	優等賞1席 島田成司(北海道大樹) 優等賞2席 木村辰雄(北海道大樹)	
		未経産牛	第2部	27	12～15	優等賞1席 原口武郎(兵庫県) 優等賞2席 植田晃雄(北海道鶴居)
	第3部		26	16～19	優等賞1席 向弘行(北海道長沼) 優等賞2席 鈴木力(北海道芽室)	
	第4部		20	20～23	名誉賞 西倉栄吉(北海道清水) 優等賞1席 角倉博(北海道大樹)	
	第5部		23	24～29	優等賞1席 成田昭一(北海道根室) 優等賞2席 富樫真悦(秋田県)	
	経産牛		第6部	33	30～47	優等賞1席 木村章(北海道猿払) 優等賞2席 山田一英(北海道早来)
		第7部	21	48～71	優等賞1席 清水勝(北海道恵庭) 優等賞2席 角倉博(北海道大樹)	
		第8部	48	72～	名誉賞 西倉栄吉(北海道清水) 優等賞1席 黒沢勉(北海道千歳)	
					名誉賞 滝沢義広(長野県)	
	ホルスタイン種系	経産牛	第9部	4	12～29	名誉賞 西倉栄吉(北海道清水)外 優等賞1席 柳沢長治(北海道紋別)外
	父系統群	経産牛 4頭1組	第10部	14		名誉賞 溝口憲治(北海道苫小牧) 優等賞1席 山田一英(北海道早来)
母系統群						母・娘 2頭



第6部ホルスタイン種雌牛
【優等賞2席】
オークランド・リフレクション・ルサロメ
3才5月
山田一英(北海道早来)



第11部ホルスタイン種雌牛
【優等賞1席】
オークランド・リフレクション・ルサロメ
3才5月
オークランド・リフレクション・サロメ
4才7月
山田一英(北海道早来)



比較審査



北海道初開催となる記念すべき大会では、共進会のほかに物産販売、道内の食材による飲食ゾーン、酪農資材器具の展示や体感交流牧場なども開催されます。

この機会にぜひご来場ください。

問合せ
あびら町活性化イベント実行委員会(安平町農林課)
電話 22・2515